

国土交通省  
観光庁長官  
和田 浩一 様

令和4年2月15日

日本通訳案内士団体連合会  
東京都新宿区西新宿 3-3-13 西新宿水間ビル 6F  
050-5896-2489 info@tsudanren.org  
<https://tsudanren.org/>  
会長 澄川雅弘

## 通訳案内士に関する要望書

拝啓 日頃より、観光業界における格別のご高配を感謝致します。

さて、私共、日本通訳案内士団体連合会（略称：通団連）は、2021年10月1日に発足した全国14の通訳案内士団体が連合した組織体ですが、下記のとおり要望を致しますので、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 【要望事項】

- 第1. 通訳案内士業務が復活する迄の給付金支給  
経済産業省、厚生労働省及び国土交通省への要望
- 第2. 全国通訳案内士試験について  
受験機会拡充、試験内容の適正化
- 第3. 全国通訳案内士の学習機会の支援  
通訳案内士団体実施の研修に関する経済支援
- 第4. インバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣業務  
規模拡大、講師養成講習会

## 詳細ご説明

近年、長期に低迷する日本経済において、牽引的な役割を果たしてきたのが国際観光（インバウンド）であります。令和2年の観光白書によれば、訪日外国人数は3,188万人、その旅行消費額は、4兆8135億円です。このインバウンドにおいて不可欠な役割を果たしてきた通訳案内士は、今日、新型コロナウイルス感染症の影響により、深刻な経済的な困窮にあえいでいます。

例えば、私達、日本通訳案内士団体連合会（以下、「通団連」という）の実施したアンケート調査によれば、以下のような深刻な声が多く寄せられています。

- ・「2年間通訳ガイドとしての収入はなく、廃業せざるを得ない。給付金は一切受け取れていない」
- ・「ガイド収入がほぼ「ゼロ」の状態が続いている。『今』支援がないと、ガイドの仕事の継続は困難」
- ・「国境閉鎖はやむを得ないが、そのために収入を絶たれる人は生活保護に頼るほかない」
- ・「飲食業よりも厳しい立場にいることを理解してほしい」

一方、こうした厳しい状況にあっても、その能力を活用し、今後とも、インバウンド等に貢献したいと思っている者も少なくありません。

- ・「国家戦略であるインバウンド拡大において、現場で付加価値を最後に大きく高める存在として、長年尽力してきた。しかし、このコロナ禍で、通訳案内士は廃業を選択肢に入れざるを得ない状況である。将来にわたり、日本を正しく魅力的な国として国際社会にアピールしていく民間外交官として通訳案内士が貢献していくために、支援をお願いしたい」
- ・「訪日外国人の方々に、日本の魅力をより多く感じていただけるように、直接外国人客に関わる通訳案内士として努力を継続するための支援をお願いしたい」
- ・「国が率先して、インバウンドガイドの仕事呼び込む活動をお願いしたい」
- ・「訪日外国人旅行客が来ない間、ガイド業務以外の通訳案内士の活動の場をさらに増やして欲しい」
- ・「観光案内所や自治体の観光課などに、通訳案内士が観光コンテンツの研究開発を目的として勤務できる環境を整備してほしい」

こうした声は、一部の者にとどまらず、すべての通訳案内士に共通した心情です。

将来、必ず到来するポストコロナ、ウイズコロナの時代において、我が国のインバウンド産業は、最も有望な成長産業の一つであり、そこで極めて重要な役割を果たすのが通訳案内士です。一方で現在の通訳案内士の窮状は、もはや通訳案内士団体や個人の努力で対応できる域をはるかに超え、国の積極的な支援なくしは、救えません。

そこで、政府及び与党におかれましては、以下の支援策を実施するように、お願い申し上げます。

# 第1 通訳案内士業務が復活するまでの経済的な支援について

## 要望事項

### 1-1 経済産業省への要望

- ① 2020年度の持続化給付金、2021年度の事業復活支援金の支給を前例とし、2022年度においても、持続化給付金相当の助成金を支給していただきたい。
- ② 2021年度に実施された1次支援金、月次支援金については、支給対象として、通訳案内士が明記されておらず、支給されなかった者が多かった。  
同様の支援金を実施する場合は、国策として入国者を制限し、その結果、困窮にあえいでいる通訳案内士も対象とすること。また、これまでの実情が反映されていない不支給の救済策として、新たな支援策の実施に際しては、**遡及的支給**をお願いしたい。
- ③ 上記助成金の支給では、理由不明な「書類不備」による不受理が多く、申請を困難にしている。こうした事務処理の見直しを図り、制度の簡素化、透明性の向上、説明責任の実施を要望する。

### 1-2 厚生労働省及び国土交通省への要望

- ④ 多様な収入源に依存してきた通訳案内士のために、**生活支援の制度の創設**をお願いしたい。
- ⑤ 保険料の減免：  
コロナ禍期間中の**国民年金、国民健康保険の減免措置**を実施していただきたい。
- ⑥ 厚生労働省の実施する**教育訓練給付制度の支給対象を拡大し、通訳案内士のスキルアップを支援**していただきたい。

#### (説明)

- ① 事業復活支援金の支給対象は、2021年11月～2022年3月であるが、新型コロナウイルス感染症によるインバウンドへの打撃が4月以降も続く場合、速やかな支援措置が必要である。
- ② 月次支援金については、一部の者は受給しているが、「緊急事態措置又はまん延防止等重点措置により収入が減少した人を対象としており、訪日客の減少は理由として認められない」との理由で受給できない者もいた。担当者の対応が統一されておらず、かつ国による入国制限という政策の結果としての減収に対応されていないことから、通訳案内士の困窮が増している。
- ③ 事務処理機関の制度の不透明さ、説明責任の未実施の現状会員から、次のような訴えが多くあった。「相談窓口に連絡しても、”なぜ不備なのかわからない”と言われます。しかたなく自分なりに考えて資料を修正しても、同じ内容あるいは違う内容の不備メールが届きます。結局、不備メールを15件程度受取り、相談窓口にも15回程度電話しました」など。
- ④ 通訳案内士の大半は、非常勤社員、業務委託等様々な支給形態が併用されており、収入の種別も雑所得、報酬、受託料等も複数存在する。個々の支援制度は、事業者用と被雇用者用とに大別されている中で、雇用調整助成金や休業支援金を受給できない者が少なくない。  
こうした状況を踏まえ、通訳案内士などフリーランスの事情を踏まえた助成制度の創設への期待が多く寄せられている。

- ⑤ 教育訓練給付制度の支給対象は、雇用保険の対象者に限られる。通訳案内士は、雇用主がいる場合が極めて少ない。固定的な雇用主がないフリーランスや、個人事業者にも対象範囲を拡大してほしい。

## 通団連アンケート調査結果のまとめ（回答者数 527 名）

### ◎持続化給付金について

- (1) 受給したか否か (人) (2) 受給された方の受給額 (人)

受給した	261
申請しなかった	220
申請したが受給できなかった	19
未回答	27
合計	527

0～20 万円	20
21 万～40 万円	0
41 万～60 万円	17
61 万～80 万円	12
81 万～100 万円	199
合計	248

※未回答・不明 13 人

#### (3) 受給できなかった理由

確定申告で給与として、申告していた。雑所得又は事業所得として申告していなかった	12
確定申告をしていなかった	4
計算方式が難しくてわからなかった	3
理由はわからないが、受給できなかった	8
合計	27

### ◎「厚労省 雇用調整助成金」について

#### (1) 受給の有無 (人)

(1) 受給した（会社から支給）	12
(2) 受給した（自己申告）	0
(3) 受給できなかった	278
未回答	237
合計	527

#### (2) 受給できなかった (人)

申請しなかった	139
雇用契約なし	108
その他	29
未回答	251

## 第2 全国通訳案内士試験について

### 要望事項

#### 2-1 受験機会の拡充を図るために、以下のことを実施してほしい。

- ①全国通訳案内士の試験会場は、令和4年度には1次試験において、仙台市、名古屋市、広島市を復活し、第2次試験においては福岡市を復活させること。また、1次試験の実施日を8月に戻すこと。
- ②受験料の値上げを行わないこと。  
そのために、試験業務の簡素・合理化など、経費削減についての改善策を実施すること。  
それでも改善できない場合、新型コロナウイルス感染症によるコスト上昇が見込まれる2022年度においては、国による財政支援を行うこと。
- ③全国通訳案内士試験のデジタル化を進めることにより、以下3点を推進してほしい。
  - ・インバウンド受け入れ人材整備と拡充を推進するためにも、若い世代が受験しやすい制度整備を進める。
  - ・受験機会や受験場所の増加を図ること。
  - ・デジタル化に伴う見直しのなかで、試験問題の適正化を図る。

#### 2-2 試験内容の適正化

- ④ 難問や奇問を減らしてほしい。
- ⑤ 問題の適正化をはかるために十分な問題チェック体制を確立し、一次試験の問題内容チェック担当として、経験豊富な通訳案内士をバランスよく指名してほしい。これにより、一部の受験者だけに有利になる問題や、内容に偏りがある問題等の出題を回避してほしい。
- ⑥ 上記の④、⑤が困難であっても、試験後は、経験豊富な通訳案内士や学識経験者による問題の振り返りを実施し、翌年度の問題作成に反映してほしい。
- ⑦ 1次試験の合格点数を6割にしてほしい。
- ⑧ 2次試験における「外国語訳」の問題文読み上げは、公平を期すために録音音声を流す方式で実施していただきたい
- ⑨ 前各号の要望に関し、通訳案内士試験の意義や必要性、あり方などについて、政策立案者と、通訳案内士団体、旅行業者、有識者等を含んだ形での協議の場やヒアリングの場を設定してほしい。

### (説明)

- ① 令和3年度の第1次試験において、それまで試験会場であった仙台市、名古屋市、広島市での試験が実施されなかった。また、第2次試験では、それまで試験会場であった福岡市の会場での試験が実施されなかった。  
その結果、東北地方、中部地方、中国・四国地方などでは、多くの受験者が遠隔地での受験を余儀なくされ、受験しなかった者もいると聞く。  
また、令和3年度は、それまで8月に実施されてきた第1次試験日を9月26日に変更した。

通訳案内士の業務独占の廃止に合わせて、こうした受験機会の縮小は、受験者数の著しい減少の一因ともなっている。

### 訪日外国人数と全国通訳案内士試験の受験者（日本政府観光局資料から作成）

年	西暦年	受験者数	合格者数	訪日外国人数
平成 26 年	2014 年	7,290	1,658	13,413,467
平成 27 年	2015 年	10,975	2,119	19,737,409
平成 28 年	2016 年	11,307	2,404	24,039,700
平成 29 年	2017 年	10,564	1,649	28,691,073
平成 30 年	2018 年	7,651	753	31,191,856
令和元年	2019 年	7,244	618	31,882,049
令和 2 年	2020 年	5,078	489	4,115,828
令和 3 年	2021 年	3,834	347	245,900

- ② 昨年、通訳案内士団体代表と観光庁との会議の席上で、受験者数が減少すると収入も減る為に、受験料の値上げの可能性が示された。これまで、通訳案内士試験は受験料収入のみで運営されてきた。全国通訳案内士の受験料は、11,700 円である。英検 1 級が 11,800 円、TOEIC が 7,810 円である。今後、値上げが続くと、さらに受験者数を減少させて他の語学試験に対する競争力が失われる恐れがある。

試験の実施方法については、以下のような改善の余地があると思われる。

- ・ 現在、日本歴史、日本地理、一般常識、通訳案内の実務が別々の時間帯で行われているが、これを同一教室、同一時間帯で実施する。
- ・ 試験問題の作成を通訳案内士が行う。
- ・ 試験の監督に通訳案内士を活用する。

また、観光庁においては、「通訳案内士の認知度向上・資格取得促進に向けた調査・情報発信業務」（上限 2200 万円）により、SNS による情報発信を通じて通訳案内士の認知度の向上、魅力の周知を図る事業がある。現在、受験者が少ないのは、広報不足の面よりも受験会場や試験内容等が主たる原因と考えられるので、まず、試験そのものの魅力化を図ってほしい。

- ③ 我が国の語学系の検定、試験は、デジタル化が進んでおり、これに伴い若い人たちの受験者が増加している。全国通訳案内士試験もデジタル化を進め、受験機会の拡大を図る必要がある。

- ④ 受験者アンケート調査（出典：「2020 年全国通訳案内士筆記試験 受験者アンケート True Japan School & CEL 英語ソリューションズ」）によれば、以下の声が寄せられている。

- ・ 教科書や各種の参考書に記載されていない事項を問う問題が多かった。
- ・ 合格点の設定が高すぎる。

・質問事項が通訳案内士として必要とされている知識とは思えない。

- ⑤ 全国通訳案内士試験ガイドラインにおいては、試験委員について、以下のように定めがあるが、チェック機能の不足が懸念されている。

・試験委員は、筆記試験においては、試験問題の作成、答案の採点及び合否の判定に関する事務を行い、口述試験においては、試験問題の作成及び合否の判定に関する事務を行う。  
・試験問題の作成に当たっては、問題案を作成する試験委員と内容をチェックする試験委員を分けるなど、十分なチェック体制を確立し、一部の受験者だけに有利になる問題や、内容に偏りがある問題等の出題を回避する。

- ⑥ 観光庁による全国通訳案内士試験のガイドライン(参考)

・総合旅行業務取扱管理者試験又は国内旅行業務取扱管理者試験に合格した者が全国通訳案内士試験を受験する場合は、日本地理についての筆記試験を免除する  
・大学入試センター試験の日本史Bについて60点以上を得た者（当該得点を得た試験の行われた日の属する年度又は当該年度の末日から起算して5年以内に実施される全国通訳案内士試験を受ける者に限る。）が全国通訳案内士試験を受験する場合は、日本歴史についての筆記試験を免除する。

上記のとおりガイドラインにおいては、「総合旅行業務取扱管理者試験」、「国内旅行業務取扱管理者」、「大学入試センター試験の日本史B」は、通訳案内士試験1次試験の日本地理又は日本歴史の免除科目となっている。これらの合格基準は、6割であり、問題内容も通訳案内士試験よりやさしい場合がほとんどである。

したがって、現行の通訳案内士試験において、日本歴史、日本地理の合格基準を7割としている制度は、試験免除制度との間で、**整合性を欠いている**。

また、これらのあまりにも難しい社会科の科目のため、外国語の高いスキルを持つ若い日本人や外国人の通訳案内士試験離れが進んでいる。通訳案内士試験によるガイド水準の向上、外国人旅行者に対する安定したガイドサービスの提供という国策が、本試験制度の運用により達成困難となっている。その結果として、ノンライセンスによるガイドの増大を招いている。

- ⑦ 現在の日本人試験官による問題文読み上げは、試験官により読み上げ速度が速かったり、遅かったりし、また、声が小さいため聞き取りにくい、といった統一感に欠ける状況もあるようである。公平な試験とするために、録音音声による問題文読み上げとすべきである。
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症により、安全な試験を実施するために試験の運営費が高騰した。また、新型コロナウイルス感染症によるインバウンドの低迷は、受験生の受験意欲の低迷を招いた。このような結果、アフターコロナ期におけるインバウンド復活期において、通訳案内士の不足が予想される。

特に、日本とは言語を含めた文化系が大きく異なる特に欧米系の外国人観光客には、通訳案内士が不可欠な存在である。また、大多数を占める中国語・韓国語系の訪日観光客に関しても、東アジアの地政学的な問題に鑑み、相互理解を深める交流が重要である。通訳案内士は、ソフト面のインフラであり、政府において積極的な支援が期待される。優れた観光ガイドは、旅行業者や訪日外国人にとって重要なインフラである。

この要望は、通訳案内士団体の利益のみを目的に行っているのではないことをご理解いただき、制度の検討を進めていただきたい。



### 第3 全国通訳案内士の学習機会の支援

#### 要望事項

- ① 新型コロナウイルス感染症による休止期間とその間の観光ニーズの変化に全国通訳案内士が対応できるように、通訳案内士団体が実施する研修について、以下の項目に対する助成制度を創設すること。
- ・講師謝金及び宿泊・交通費
  - ・バス・会議室等の借り上げ費用
  - ・学習用の動画作成費
  - ・その他経費

(説明)

通訳案内士を取り巻く、近年の観光ニーズの変化としては、次のようなものがある。

#### アドベンチャーツーリズム及びSDGsなど

2018年、2019年のハイシーズンにおいて、人気観光地でオーバーツーリズムの弊害が発生した。

ポストコロナにおいては、三密を避け、郊外や地方での観光地に誘導することで、外国人観光客の集中を抑制していく必要がある。そのためには、各地域における通訳案内士の育成や、首都圏や近畿圏に集中している通訳案内士が地方でもガイドできるように、人材育成を進めていく必要がある。

こうした状況への対応を個々の通訳案内士や団体に依存することには限界がある。とりわけ、2年もの長い間、極めて収入の少ない状況に置かれている通訳案内士個人や通訳案内士団体では、自己啓発や団体による研修の実施が困難である。

特に、以下の点について、国の支援が必要である。

- ・富裕層対応やアドベンチャーツーリズム、SDGsなどの新しいテーマでは講師候補が少なく、著名な大学教授や建築家、実践家、外国人専門家を講師にせざるを得ない。講師謝金の水準が20万円を超える場合が多く、助成制度が必要である。
- ・バス及び会議室については三密を避けるため、それぞれ定員の2分の1程度で実施している。その結果、大型バスでも22名程度しか研修を受講できない。また、受講者40名用の会議室であれば、240平方メートルものスペースが必要とされる。こうした借り上げ施設に対する助成が必要なのである。
- ・遠隔地受講や在宅受講のために、動画制作の必要性が高まっている。画質が良く、見やすい動画制作には専門家が必要であり経費が嵩むが、通訳案内士が購入しやすい販売額とするには、助成が必要である。

## 第4 インバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣業務

### 要望事項

観光庁の実施する「地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣業務」については、令和3年度は、令和2年度の予算額3億円に比べて、5千万円と大幅な予算額の縮小となった。宿泊、飲食、交通、小売等の観光事業者においては、令和元年、令和2年と外国人対応に精通した従業員が大幅に縮小している。そこで、以下の2点について、要望したい。

- ① 令和4年のインバウンドの再拡大期において、再び必要となる観光事業者の事業員に対する人材育成の大幅なニーズに対応できるよう、事業規模の拡大を図ること
- ② 令和2年度の事業で受講できなかった通訳案内士に対し、講師養成講習会の受講機会の拡充を図ること。

### (説明)

- ① 令和2年実施された本事業のテキストでは、以下のように紹介している。

「わが国においては、全国で2万人を超える全国通訳案内士が登録されています。全国通訳案内士は、外国語を用いて旅行に関する案内をするスペシャリストです。また、高い語学力とともに、訪日外国人旅行者に対して我が国の歴史、地理、文化などについて、正確にかつ直接伝えることができる人材として国家資格を得た者です。さらに、ベテランの全国通訳案内士は、多数の外国人に接する中で「民間大使」ともいえるスキルを身につけ、コミュニケーションやホスピタリティ、接客能力などについても、多数の知識や高い見識を有しています。

こうした全国通訳案内士が、外国人接客の中で教訓的に得たものを宿泊事業者や地方自治体、DMOなどへの研修実施の中で広く共有することで、外国人旅行者を受け入れる方々の拡大を図ることが、本事業の目的です。」

- ② 「地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣業務」については、全国で270回の事業を実施し、全国通訳案内士は593回の就業機会を得た。「地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた講師派遣業務のアンケート調査」によると、87.7%の人がその研修内容を高く評価している。

- ③ 講師養成講習会

令和2年度に実施した英語の講師養成講習会においては、受講者の応募者数が受講定員を超えているため、応募者3,094人からの事前審査書類内容を規程の選考基準に基づき、1,000人の受講合格者を決定した。

通訳案内士は、全国で約18,000人が登録しており、再度の講習会実施を望む者が少なくない。

派遣先からは中国語・韓国語の需要も高く、中国語や韓国語の講師養成講習会も合わせて実施してほしい。

## 1 通訳案内士としての活動実績

回答者数：527人

収入額	2018年	2019年	2020年	2021年
0～50万円	151	143	115	120
51万～100万円	55	43	6	7
101万～150万円	40	52	5	3
151万～200万円	34	38	5	2
200万～251万円	0	0	0	0
251万～300万円	17	0	0	0
301万～350万円	17	25	0	0
351万～400万円	14	14	0	0
401万～450万円	11	13	0	0
451万～500万円	5	10	0	0
501万～550万円	5	10	0	0
551万～600万円	4	3	0	0
601万～650万円	3	0	0	0
651万～700万円	3	0	0	0
701万～750万円	0	3	0	0
751万～800万円	0	0	0	0
801万円以上	0	0	0	0
合計	359	354	131	132

回答者により、通訳案内士としての活動時期が異なる。

## 2 新型コロナウイルス感染症によるインバウンドの減少期における通訳案内士の収入

全 527 人

	通訳案内業		翻訳・通訳		添乗員		その他の 語学を活 かした仕事		左記を除 く仕事		年金等	
	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
令和年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
30万円以下	430	421	366	351	360	345	325	302	217	208	202	201
31万～60万円	24	5	12	15	1	0	27	34	34	35	15	12
61万～120万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
121万～150万円	2	0	0	0	1	1	7	8	18	19	13	11
151万～180万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
181万～200万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
201万円以上	0	0	5	9	0	0	20	20	73	69	66	65
合計	456	426	383	375	362	346	379	364	342	331	296	307

以 上

※別添書類 日本全国通訳案内士団体連合会の案内チラシ